



Clara Saal

クララザール
じゅうろく音楽堂

宗次ホール
共同企画

心に響く日本の抒情を歌う...

CoCoRoni

©宗次ホール/テレビ愛知

コーラスユニット ココロニ

世界のうた、大集合



アメリカ
夢路より
旅愁



ロシア
一週間
カリンカ



イタリア
サンタ・ルチア
フニクリ・フニクラ



フランス
おおシャンゼリゼ
もえろよもえろ



イギリス
蛍の光
ダニー・ボーイ



ドイツ
故郷を離るる歌
ちょうちょう



韓国
アリラン



日本

こきりこ節/ソーラン節/炭坑節/五木の子守唄/秋のうたメドレー



2019 **11/21** 木

18:30開場 19:00開演

会場:クララザールじゅうろく音楽堂

岐阜市本郷町1-28

50組100名さま

抽選によりご招待

(申込方法は下記をご参照ください)

申込方法

9月14日(土)から、十六銀行ホームページ(<https://www.juroku.co.jp>)にて申込受付を開始いたします。

申込締切

2019年10月20日(日)

当選発表

当選通知の発送をもって代えさせていただきます(2019年10月25日(金)までに発送予定)。

お問い合わせ先

公益財団法人 十六地域振興財団 クララザールじゅうろく音楽堂 事務局 TEL:058-266-2552

※就学前のお子さまのご同伴はご遠慮ください。※お申込みに際し、ホームページにていただきました個人情報は、当イベント実施以外の目的で利用することはございません。

主催:公益財団法人 十六地域振興財団 共催:宗次ホール

ソプラノ 中村 真由子 Mayuko Nakamura

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科声楽コース卒業。同大学主催、卒業公演「こうもり」ロザリンデ役として出演。各種演奏会や、オペラ「魔笛」侍女2役、音楽劇「廓に風が」遊女 玲花役に出演。これまでに水谷映美、松波千津子の各氏に師事。豊田オペラグルッポ会員、豊田音楽家協会会員、豊田ミュージックアカデミー声楽講師。

ソプラノ 伊藤 舞子 Maiko Ito

愛知県立明和高等学校音楽科を経て、国立音楽大学音楽学部声楽専修卒業。同大学主催の定期演奏会出演。第61回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第3位。第27回日本クラシック音楽コンクール名古屋本選一位通過、全国大会出場。イタリアにてレッスンを受講、京都フランス音楽アカデミーマスタークラスなどで研鑽を積む。オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「メサイア」ソリストを務める。またコンクール審査員を務めるなど活動の場を広げている。

ソプラノ 田中 真理奈 Marina Tanaka

滝高等学校、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科声楽専攻卒業。卒業後、中学校教諭として教鞭を執りつつ、平成26年度よりいわくら少年少女合唱団を指導し、後進の育成に励む。ナゴヤ作曲フェス「音楽現在進行形」に歌手として出演。これまでに荻野砂和子、中巻寛子の各氏に師事。

※今回の公演には出演いたしません

メゾソプラノ 近藤 加奈子 Kanako Kondo

名古屋大学教育学部附属高等学校、名古屋芸術大学卒業。同大学卒業演奏会、オペラ「小さな魔笛」侍女役で出演。卒業後、ミュージカル「海の向こうに」、エウロリリカ主催「カルメン」メルセデス役、アド・フォンテス主催「廓に風が」雪江役。名古屋オペラ協会「森は生きている」3月の精役で出演。大阪国際音楽コンクール・東京国際音楽コンクール入選。声楽を松波千津子氏に師事。現在、名古屋経済大学教育保育学科非常勤講師。名古屋オペラ協会準会員。

メゾソプラノ 矢野 華子 Hanako Yano

石川県金沢市出身。愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。2013年金沢フレッシュコンサートオーディション合格、金沢フレッシュコンサートに出演。オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』『森は生きている』『ヘンゼルとグレーテル』などに出演。オペラだけでなく、未就学児向けのコンサートや、合唱団花集庵にて合唱なども積極的に行っている。これまでに大西真澄、寺谷千枝子、戸山俊樹、三輪陽子の各氏に師事。

テノール 片山 博貴 Hiroki Katayama

多治見西高校音楽科、愛知県立芸術大学卒業、同大学大学院修了。これまでにオペラ「子どもと魔法」「フィガロの結婚」「こうもり」「ポッペアの戴冠」「椿姫」などミュージカルでは「櫻堂ものがたり」「ライト・イン・ザ・ピアツツァ」に出演。また「ヨハネ受難曲」「真夜中のミサ」をはじめとする宗教曲や第九などのテノールソロを務める。東海地方を中心に幅広い音楽活動を展開している。羽渕朋之、末吉利行、永田峰雄、各氏に師事。

テノール 木村 一輝 Kazuki Kimura

総合芸術カンパニーTeatro蒼代表。これまでに数々のオペラやミュージカル作品に主要キャストにて出演。2018年11月に上演されたミュージカル《霸王の子》に織田信忠役として出演し、「名古屋市民芸術祭」にて特別賞を受賞。音楽舞台以外にもストレート芝居やラジオドラマへの出演など活動は多岐にわたる。レジェンド家康公天下泰平組(武将隊)において服部半蔵正成としても活動している。

バリトン 重左 竜二 Ryuji Juusa

可児市生まれ。幼少よりピアノを習い高校から音楽科へと進学する。岐阜県立加納高等学校音楽科(ピアノ専攻)卒業。その後声楽に転向、愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。現在はバリトン歌手、伴奏ピアニストとしてオペラや様々なコンサートに出演している。また第九、モーツァルトのミサやレクイエム、メサイア、天地創造などのソリストを務める。



ピアノ 池原 陽子 Yoko Ikehara

愛知県立芸術大学卒業。ハンガリー国立リスト音楽院留学。富山県新人演奏会にて富山県知事賞、北日本新聞音楽奨励賞受賞。福光IOX-AROSA声楽サマーセミナーにて08年優秀賞、09年最優秀賞受賞(ピアノ伴奏)。各地の音楽マスタークラス等で伴奏者として活躍。ピアノを薄井豊美、山崎道子、故・水野紀子、G.ナードル各氏に、日本歌曲伴奏法を塚田佳男氏に師事。



監修(編曲、歌唱指導)

中村 貴志

Takashi Nakamura

ブログ「音楽の日々」

<http://black.ap.teacup.com/nakataka/>

今までにセントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ、中部フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、ベートーヴェン・オーケストラ・ボン(ドイツ)、シンフォニエッタ・ベオグラード(セルビア)、バロックオーケストラ・マリア・ブライン(オーストリア)などを指揮。また、著名指揮者の下で多数の合唱指揮を務め、その手腕は高く評価されている。海外においてはドイツ、スイス、セルビア、オーストリアで指揮活動を展開、いずれも好評を博した。一方、作編曲家としても活躍。作曲を担当したラジオ・ミュージカル『本能寺が燃える』がギャラクシー賞ラジオ部門奨励賞とJFN賞企画部門大賞を受賞。近年は大阪交響楽団の委嘱作品や瑞浪市市制60周年記念の創作ミュージカルを作曲。編曲は多岐に渡り、南こうせつや安藤裕子、福原美穂、藤澤ノリマサなどJ-POPのオーケストラ編曲も手掛けた。